

地域間幹線系統 事業評価シート (新様式)

(静) 資料4-3

1 系統の概要

事業者名	系統名	起点	主な経由地	終点
伊豆箱根バス(株)	沼津大岡三島線	沼津駅	市立高校前 上石田	三島駅
系統キロ程	関係市町			
7.6 km	沼津市	三島市	長泉町	

2 評価結果

項目	評価のポイント	実績	評価 点数	(参考) 前年度実績
補助基準 (40)	国庫補助基準を満たしたか	—	—	—
運行回数 (10)	運行回数3回/日以上を確保したか	22.6 回/日	10	22.6 回/日
輸送量 (30)	実績輸送量15人/日以上を達成したか	135.6 人/日	30	124.3 人/日
実施状況 (40)	効果的に実施されたか	—	—	—
収支率 (15)	収入を確保できているか	95.5 %	15	94.5 %
乗車人員 (15)	乗車人員の実績は計画を上回ったか	実績 233,961 人 計画 194,535 人	15	230,770 人 197,914 人
キロ当たり経費 (10)	事業者単価は基準単価(山梨・静岡ブロック地域キロ当たり経常費用単価)を下回ったか	事業者 413.24 円/km 基準 434.16 円/km	8	386.00 円/km 431.62 円/km
幹線性・広域性 (20)	幹線としての役割を果たしたか	—	—	—
ネットワーク構成 (10)	他の系統と乗換可能なアクセス拠点(バス停数)はあるか(詳細別記)	拠点 4 箇所 乗継バス停 3 箇所	10	4 箇所 3 箇所
広域トリップ状況 (10)	市町(H13.3.31現在の市町)跨ぎの移動はされているか	57.6 %	10	60.5 %

補助基準	40 /40
実施状況	38 /40
幹線性・広域性	20 /20
合計	98 /100

評価指標
A

- A : 幹線として優れた役割を果たしている
 B : 幹線として適した運行となっている
 C : 改善に努力を要する
 D : 見直しの検討を要する

3 説明事項

項目	内容
主な運行目的	J R 沼津駅～三島駅間を結び、沼津市・長泉町・三島市に跨がって運行しております。沿線には、高校・工場・病院等が点在しており、沿線住民の移動手段としての利用の他、沼津駅・大岡駅・三島広小路駅・三島駅からバスに乗り換え、沿線施設へ通勤・通学・通院される他地域からの方々の移動手段としても利用されております。
ネットワーク 構成の詳細	(拠点) J R 沼津駅・J R 大岡駅・三島広小路駅・J R 三島駅
	(乗継ぎバス停) 加藤学園入口・大岡駅前・本町
公共施設・ 拠点施設との アクセス状況	(バス停から半径500m以内に存在する主な公共・拠点施設) 沼津中央高校・沼津市立高校・加藤学園高校・加藤学園初等学校・大岡中学校・知徳高校・西島病院・池田病院・プラザヴェルデ・沼津商工会議所・サンウェル沼津・三島市民文化会館・三島商工会議所

4 事業者の取組

項目	内容
増収策	◆SNSを活用して運行状況や、沿線情報等のお知らせの配信 ◆企画乗車券の作成、更新 ◆ICカード利用促進(バス乗り方教室等で実体験) ◆GTFS-JPデータの整備
費用削減策	◆運賃改定 ◆仕業数の見直しによる人件費の削減を実施 ◆アイドリングストップ強化 ◆有償・無償に係わらず事故の削減強化 ◆ダイヤ数の縮小にともなう減車

沼津市地域間幹線系統分析シート

→地域間幹線系統確保維持に係る国庫補助金は、**運行回数3回/日以上、輸送量が15人～150人未満**が主な要件です。

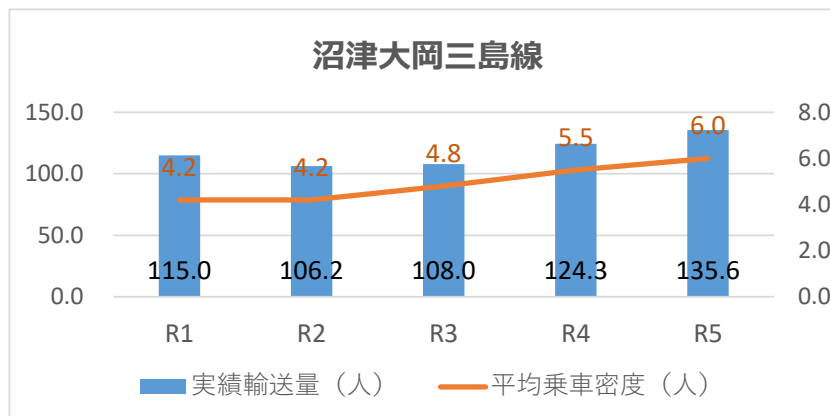
つまり、輸送量が15人を割ってしまうと国庫補助の基準を満たさなくなってしまう、幹線系統の維持が難しくなります。

※輸送量とは・・・1日あたりの輸送量(人) 【計算法】(運行回数(回)/365日)×平均乗車密度(人)

※平均乗車密度とは・・・バスに乗っている乗車客の全線での平均(人) 【計算法】輸送人キロ(人・km)÷実車走行キロ(km)

【沼津大岡三島線(伊豆箱根バス)】

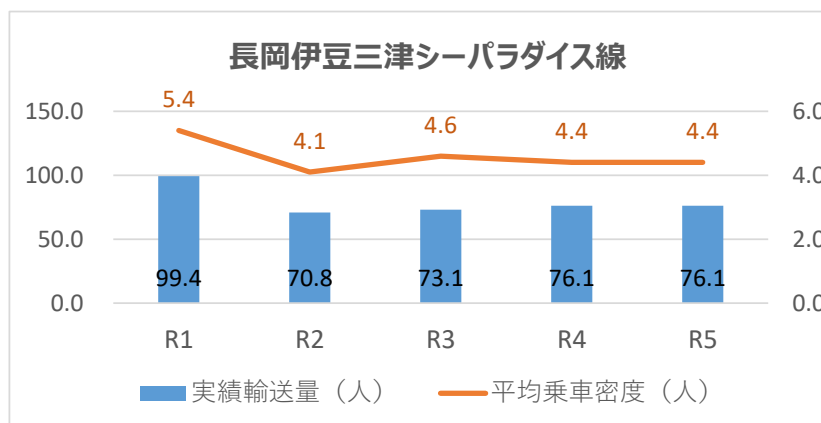
年度(補助年度)	R1	R2	R3	R4	R5
計画輸送量(人)	115.0	107.1	108.8	106.2	109.0
実績輸送量(人)	115.0	106.2	108.0	124.3	135.6
平均乗車密度(人)	4.2	4.2	4.8	5.5	6.0
運行回数(回/日)	27.2	24.7	22.5	22.6	22.6
経常収支率	82.84%	77.80%	80.17%	94.46%	102.20%
国庫補助額(千円)	0.0	0.0	0.0	1,483.5	1,744.0
県補助額(千円)	0.0	0.0	0.0	1,483.5	1,744.0



評価指標 (新様式)
A
評価指標 (現行様式)
A

【長岡伊豆三津シーパラダイス線(伊豆箱根バス)】

年度(補助年度)	R1	R2	R3	R4	R5
計画輸送量(人)	99.4	69.3	68.4	74.4	74.4
実績輸送量(人)	99.4	70.8	73.1	76.1	76.1
平均乗車密度(人)	5.4	4.1	4.6	4.4	4.4
運行回数(回/日)	18.4	16.1	15.9	17.3	17.3
経常収支率	91.34%	69.76%	69.55%	68.50%	78.80%
国庫補助額(千円)	0.0	0.0	0.0	3,374.5	4,018.5
県補助額(千円)	0.0	0.0	0.0	3,374.5	4,018.5



評価指標 (新様式)
B
評価指標 (現行様式)
A